岩手県立盛岡農業高等学校

令和7年度 年間指導計画

整理番号 7

A科:動物科学科 B科:植物科学科 C科:食品科学科 D科:人間科学科 E科:環境科学科

教 科	公民	科 目	公共	単位数	2	学年・学科	1学年・全学科
教科書	第一学習社 高等学校 新公共	副教材	第一学習社 新公共ノート				

学習目標	広い視野に立ち，グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を育成することをめざす。
学習方法	授業は主にプリントを使用して進める。課題としてワークノートやTeamsを利用する。

学習評価		評価の観点	評価の観点の趣旨
	a	知識・技能 （専門教科は知識・技術）	・基本的な知識を身に付け，その意味を理解している。 ・主体的に活動するための情報を適切かつ効果的に収集し，読み取り，まとめる技能を身に付けている。
	b	思考・判断・表現	・身に付けた知識や収集した情報をなどを基に多面的・多角的に考察し公正に判断したり，合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを表現できる。
	c	主体的に学習に取り組む態度	・知識や技能の獲得や思考力・判断力・表現力を身に付けるために積極的に様々な活動に取り組むことができる。

		重み付け	考査	考査外
		100%	50%	50%
前期中間	知識・技能(技術)	30%	20%	10%
	思考・判断・表現	30%	20%	10%
	主体的に学習に取り組む態度	40%	10%	30%
		100%	50%	50%
前期末	知識・技能(技術)	30%	20%	10%
	思考・判断・表現	30%	20%	10%
	主体的に学習に取り組む態度	40%	10%	30%
		100%	50%	50%
後期中間	知識・技能(技術)	30%	20%	10%
	思考・判断・表現	30%	20%	10%
	主体的に学習に取り組む態度	40%	10%	30%
		100%	50%	50%
後期末	知識・技能(技術)	30%	20%	10%
	思考・判断・表現	30%	20%	10%
	主体的に学習に取り組む態度	40%	10%	30%

学期	単 元 名 （ 題 材 ）	学 習 内 容 （小単元）	評価の観点 a	評価の観点 b	評価の観点 c	単元の評価規準	評価方法
前期中間	第1編「公共」のとびら	・第1章 公共的な空間をつくる私たち ・第2章 公共的な空間における人間としてのあり方生き方 ・第3章 公共的な空間における基本的原理	○	○	○	a青年期の特徴及び青年期の発達課題としてのアイデンティティの確立,現代社会を生きる課題とキャリア開発，人間関係の形成と社会参画の意義などについて必要な情報を収集し、理解している。 b現代社会を生きる課題とキャリア開発，人間関係の形成と社会参画の意義などについて，多面的・多角的に考察し，表現している。 C青年期の特徴及び青年期の発達課題としてのアイデンティティの確立,現代社会を生きる課題とキャリア開発，人間関係の形成と社会参画の意義などについて，主体的に追究している。	・授業態度 ・発問評価 ・授業プリント ・ワークノート ・提出課題 ・小テスト ・定期考査
前期末	第2編 自立した主体としてよりよい社会の形成に参画する私たち	・第1章 法的な主体となる私たち ・第2章 政治的な主体となる私たち （主題1～3）	○	○	○	a政治と民主主義，法の役割などについて，必要な資料情報を収集し、民主政治の実現の観点から理解している。 b政治と民主主義，法の役割などについて多角的な観点から考察し表現できる。 c法や規範の意義と役割，法の成立と適用，市民生活における法と契約，消費者の権利と責任，司法のしくみと司法参加の意義などについて，主体的に追究している。	・授業態度 ・発問評価 ・授業プリント ・ワークノート ・提出課題 ・小テスト ・定期考査
後期中間	第2編 自立した主体としてよりよい社会の形成に参画する私たち	・第2章 政治的な主体となる私たち （主題4～7） ・第3章 経済的な主体となる私たち （主題8）	○	○	○	a経済活動の意義，金融のしくみと働き，財政の働きと課題，社会保障の考え方と課題、職業の意義などについて、様々な資料を効果的に活用し、理解している。 b技術革新が進むなかで経済や職業について多角的に考察し、表現できる。 c経済活動や働く意義などについて自分事としてとらえ追及している。	・授業態度 ・発問評価 ・授業プリント ・ワークノート ・提出課題 ・小テスト ・定期考査
後期末	第2編 自立した主体としてよりよい社会の形成に参画する私たち 第3編 持続可能な社会づくりの主体となる私たち	・第3章 経済的な主体となる私たち （主題9～13） ・現代の諸課題についての探究する活動	○	○	○	aグローバル化する社会において、国際平和、貿易、国際経済などについて学び、課題探究を通じて適切に資料を収集し理解している。 b国際社会の成り立ちや課題探究活動において、多面的・多角的に考察し表現できる。 c国際社会の成立とその特色、国際平和に向けての取り組みや、様々な課題に対し意欲的・主体的に追及している。	・授業態度 ・発問評価 ・授業プリント ・ワークノート ・提出課題 ・小テスト ・定期考査